

腰椎と仙骨の配列 (アライメント)



どんな配列，並び方であるかというのは，あまりお医者さんでないと気にしないと思います。たぶん，弁護士さんがそこまで気にする必要はないと思いますが，配列というのは非常に重要なんです。動物は背中の骨，胸椎は後ろに弯曲しています。後弯といいます。これは全部の脊椎動物がそうですね。おそらく魚は真っ直ぐかもしれませんが，陸上で生活している哺乳類は全部，背骨は後ろに曲がっています。背骨が後ろに曲がったままだと，全部下を見たままなので，前を見るために頸の骨は，前に弯曲しています。そうすると，殆どの四足の動物は，頸椎は前弯をしていて，胸椎は後弯をしていることになります。腰椎は尻尾につながりますので，そのまま普通は後弯しているのですね。しかし，人間だけが腰椎というのは前弯をしています。脊椎は後ろから見ると真っ直ぐなんですけど，いろんなライフスタイルで少し曲がってきたりします。極度に曲がっている方は側弯といいます。横から見ると緩やかなカーブをしていて，頸椎は前弯，胸椎は後弯，腰椎は前弯というカーブをしています。この配列が乱れてくると，つまり，後弯，側弯になってくると，バランスが取りにくくなってくるのですね。腰痛とか背部痛などの原因になってくると同時に，やっぱり配列が乱れた方は，乱れたところで神経が圧迫されたりして，神経症状を出しやすいということになります。